

地域づくり通信 第11号

2014年7月1日発行

編集・発行 南橋地区地域づくり推進協議会 広報部会

事務局：南橋公民館内 ☎231-2376

事例報告など 楽しく交流

第8回推進大会に150人が集う



←開会で角田会長
があいさつ



山本市長も地域の大切さを

「第8回南橋地区地域づくり推進大会」が、3月16日に南橋公民館で開催。これまでの活動成果を今年度活動につなげることを確認しました。

大会には約150人が出席。会長や市長のあいさつ、各部会から平成25年度活動の報告がありました。南橋中、鎌倉中の生徒による学校での取り組みのレポート（下欄参照）・冒険遊び場の紹介も。「南橋地区地域づくり宣言」と「26年度活動計画」も採択されました。大会ではまた、「振り込め詐欺防止講話」「悪徳商法防止コント」「こどもエコクラブ発表」（全国表彰団体＝2面ニュース欄参照）もあり、出席者は熱心に、そして楽しく見たり聞いたりしました。



悪徳商法防止コント



こどもエコクラブ発表

中学生が地域活動をレポート

上記推進大会より（要旨）



南橋中の
皆さん

橘山に巣箱の設置など

橘山の雑草の処理や巣箱の設置をしました。橘山の自然と歴史も知ることができました。地域の方との一緒に交流も楽しく、とてもすがすがしい気持ちになりました。



鎌倉中の
皆さん

地域の方とあいさつ運動

地域の赤城白川や八幡山、市民プールの清掃や花づくりなどを、学年ごとや部活動で行っています。毎日協力をいただいている朝のあいさつ運動は、元気にしてくれます。



活動ウオッチ

●認知症を学ぶ

「認知症と家族の思い」をテーマに講演会。180人の参加者が、自らの体験を交えた田部井康夫先生のお話を熱心に聞き入っていました。(3月4日)



南橋地域探検隊
「桜のロードを
歩いてみよう

満開のトンネルをくぐる!

昨年に引き続き、「さくらロードを歩いてみよう」が4月5日に実施。約40人が参加して、満開の桜の下、約5キロの桃木川河畔の桜並木を歩きました。「こんなにきれい、別世界のように……」という声も聞かれました。



●赤城白川まつり

すっかり定着行事になった「赤城白川まつり」。今回で8回目。清掃や観察に、流域5町を中心に約700人が集い活動しました。(4月29日)



活動ウオッチ



●橘山の自然を観察

渋川商工会議所北橋支所などと協同して、「橘山の自然観察会」を実施。3回目の今回は37人が参加しました。(6月1日)

25年度

リサイクル庫の回収実績

新聞紙	31,160 kg
雑誌	30,270 kg
ダンボール	12,480 kg
雑古紙	8,050 kg
古着類	6,240 kg
合計	88,620 kg

今年もリサイクルを

廃食用油回収実績

単位リットル	
平成20年	1,350
平成21年	1,641
平成22年	1,995
平成23年	2,090
平成24年	2,958
平成25年	2,149

NEWS ニュース にゅーす

◆ビッグニュースです。本協議会与連携して活動を行っている次の2団体が、環境省関連「地域環境保全功労者表彰」(全国で57個人・団体=群馬県で3団体)を受賞しました。

★「南橋の自然観察と環境を守る会」(会員数約30人)、★「なんきつこどもエコクラブ」(同約15人)。日ごろの熱心な活動が認められました。

編集を終えて

●26年度も、部会を中心に活発な活動が始まっています。前期の「通信」をお届けします。(萩) ●本紙の印刷もけっこう大変。文字と写真のバランスなど実際の作業に入るのにも時間がかかります。(中) ●大雪、猛暑、大雨。今年は気候異変? 行事の企画や実施に悩み続けています。(滝) ●本格的な夏。野外で室内で、熱中症などに気をつけて、暑さを乗り越えましょう。(市)

★ホームページもご覧ください

「南橋地区地域づくり推進協議会」で検索してください。本協議会の詳しい情報や過去の活動が掲載されています。本通信のカラー版もご覧になれます。